

日本腰痛学会評議員会議事録

開催日時：平成 18 年 11 月 17 日（金） 17：30～18：00

開催場所：福井商工会議所 2F 会議室 議長：馬場久敏 会長

出席者：理事 12 名、評議員 23 名 委任状 19 名

会長挨拶

馬場会長より、第 14 回日本腰痛学会開催についての報告がなされた。

議事

I. 報告事項

1. 庶務報告

1) 会員の動向

平成 18 年 10 月 31 日現在の会員数は 875 名で、今年度の新入会者は 53 名、退会者は 105 名（物故会員 1 名）と報告があった。

2) 事業報告

(1) 学術集会の開催

第 14 回学術集会が開催平成 18 年 11 月 18 日（土）福井商工会議所（馬場敏久会長）にて開催予定である。

(2) 委員会報告

平成 18 年 11 月 18 日 福井に於いて理事会、評議員会が開催され、11 月 19 日には編集委員会が開催予定である。

(3) 学会誌の発行

平成 17 年 10 月 31 日に第 12 巻 1 号を 1300 部発行した。投稿論文数は 29 編である、内容は一般投稿 14 編、特別寄稿 2 編、学会の主題からの特集 8 編、特別企画 5 編である。

2. 平成 16 年度優秀論文賞について

審査委員会による審議の結果、山口大学整形外科 金子和生先生の論文“腰椎変性疾患に対する神経根・椎間関節ブロック”に決定した。

3. 評議員の退任について

原田征行先生、田島 健先生、鈴木信治先生、今井 健先生、佐々木信之先生、青木義昭先生、河合伸也先生が任期満了につき退任することが報告された。

II. 審議事項

1. 平成 17 年度決算報告

配付資料に基づき決算報告がなされ、松崎監事より監査結果が報告され、承認された。

2. 平成 18 年度の事業計画、予算案審議

学術集会の開催、学会誌の発行、委員会の開催予定および予算案が提案され、承認された。

3. 次々々期会長の選出について

東京医科歯科大学整形外科教授 四宮謙一先生が推薦され承認された。

4. 新役員、新名誉会員、新特別会員、新評議委員について

新理事に四宮謙一先生（東京医科歯科大学整形外科教授）が推薦され承認された。新名誉会員に、白井康正先生、山浦伊弉吉先生、山本博司先生が推薦され承認された。新特別会員に、腰野富久先生が推薦され承認された。評議員の交代では刈谷裕成先生、中山義人先生の後任としてそれぞれ、中間季雄先生（自治医大整形外科助教授）、元文芳和先生（日本医大整形外科講師）が推薦され承認された。また新評議員として内田研造先生（福井大学整形外科講師）が推薦され承認された。

5. 新編集委員について

中山義人編集委員の後任として元文芳和先生（日本医大整形外科講師）が推薦され承認された。

6. 新入会者について

非医師入会者として林 典雄先生（吉田整形外科病院・理学療法士）、梅野恭代先生（えにわ病院・理学療法士）が推薦され、承認された。

7. 新入賛助会員について

東名ブレース株式会社より申請があり、承認された。

III. 次期会長挨拶

第15回日本腰痛学会会長として米延策雄先生（国立病院機構大阪南医療センター副院長）が挨拶され、会期は平成19年11月10日（土）、シティプラザ大阪（大阪）にて開催予定の旨が報告された。

第16回日本腰痛学会会長として野原 裕先生（獨協医科大学整形外科教授）の挨拶があった。